

令和2年度 下伊那農業高等学校 収穫祭

11月13日(金)に本校において収穫祭が実施されました。収穫祭は1年間の栽培から収穫までが無事に終えられたことを神様に報告し、自然の恵みに感謝する祭りです。地域全体で収穫祭を開催するところもあります。本年度は新型コロナウイルス感染症による年度当初の休校や7月の長雨等により農作物栽培が心配されましたが、農業高校である本校でも無事に収穫祭をリモート形式で実施することができました。



例年であれば赤飯(下農産の米、小豆)を炊き、豚汁を会食しますが、本年度は中止し、各家庭に持ち帰る対応としました。また、今年度は行事の開催が中止となることが多い中でも生徒の活躍が報告され学校長より表彰されました。



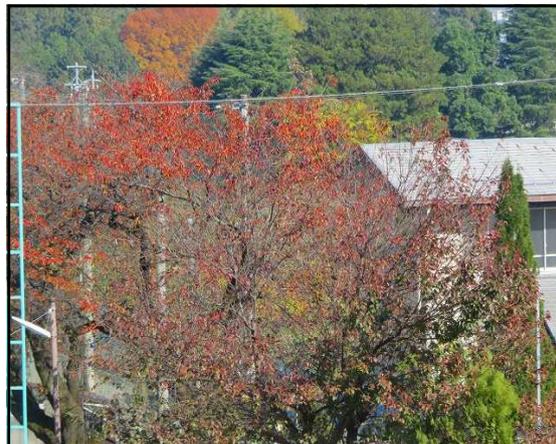
リモート形式の収穫祭



各家庭に持ち帰った赤飯



専門研究班の活動報告



色づき、落葉しているグラウンドの桜